

面接/Face-to-face

学則第9条の5対象：対象外/Not Applicable

Article 9-5 of the Undergraduate Regulations applies

10403313-001

△3年次演習関連科目2-1（現代経済学の基礎2）

2単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Third Year Advanced Seminar 2-1（Principles of Economics 2）

東 良彰

<概要/Course Content Summary >

現代経済学の基礎2では、現代経済の諸問題で取り扱うテーマに必要な基礎的知識や経済理論の基本的枠組みについて演習形式で学ぶ。

<到達目標/Goals,Aims >

1. 関連文献を収集して要点を整理したり、自らの関心に基づいて問題を提起したりする能力を養う。
2. マクロ経済学，ミクロ経済学，計量経済学の視点や分析手法について理解する。
3. ディスカッション，ディベート，プレゼンテーションの技術を磨く。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

なし/ Not deliver the video

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
授業計画外の学習/Assignments			
第1週 DO Week		オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	0分/min.
第2週	1	面接/Face-to-face	90分/min.
	自然利子率の低下と日本の長期停滞 講義内容の予習と復習		
第3週	2	面接/Face-to-face	90分/min.
	日本の財政と税制 講義内容の予習と復習		
第4週	3	面接/Face-to-face	90分/min.
	日本の金融 講義内容の予習と復習		
第5週	4	面接/Face-to-face	90分/min.
	日本の労働 講義内容の予習と復習		
第6週	5	面接/Face-to-face	90分/min.
	日本の少子高齢化 講義内容の予習と復習		
第7週	6	面接/Face-to-face	90分/min.
	技術革新と情報革命 講義内容の予習と復習		
第8週	7	面接/Face-to-face	90分/min.
	DX 講義内容の予習と復習		
第9週	8	面接/Face-to-face	90分/min.
	5G, 6G 講義内容の予習と復習		
第10週	9	面接/Face-to-face	90分/min.
	IoT 講義内容の予習と復習		
第11週	10	面接/Face-to-face	90分/min.

	ビックデータ, AI 講義内容の予習と復習		
第 12 週	11	面接/Face-to-face	90 分/min.
	ブロックチェーン 講義内容の予習と復習		
第 13 週	12	面接/Face-to-face	90 分/min.
	フィンテック 講義内容の予習と復習		
第 14 週	13	面接/Face-to-face	90 分/min.
	その他のトピック 講義内容の予習と復習		
第 2～8 週の間実施	14	面接/Face-to-face	90 分/min.
	講義前半の振り返り等 講義内容の復習		
第 9～14 週の間実施	15	面接/Face-to-face	90 分/min.
	講義後半の振り返り等 講義内容の復習		

受講学生の関心や理解度に応じて、探求する内容や順序を変更する場合があります。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1350 分/min.
オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	0 分/min.
オンデマンド（授業内課題）/On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	0 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

#### 使用システム/System tools

e-class

#### <成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 60%

クラス参加や発表等を通じた参加者への貢献度を重視する.

小レポート 40%

講義で取り上げる内容に関する理解度やレポート内容の独自性を評価する.

#### <参考文献/Reference Book >

第一回目の授業で指示する.

#### <連絡方法/Contact method >

##### 科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

eclass の「メッセージ」を通じて行う.

##### 科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

eclass の「メッセージ」を通じて行う.